

おあしす連携だより

2024年
6月発行

vol.14

〒939-1395 富山県砺波市新富町1番61号 TEL 0763-32-3320 <https://www.med.tonami.toyama.jp>

糖尿病・内分泌内科の紹介



糖尿病・内分泌内科
主任部長 早川 哲雄
Hayakawa Tetsuo

砺波総合病院糖尿病地域連携パスの現状

先生方にご協力いただいております糖尿病地域連携パスの現状についてご報告いたします。

糖尿病地域連携パスは、糖尿病専門医とかかりつけ医が循環型の病診連携を行うシステムで、増加する糖尿病患者に対する糖尿病専門スタッフの不足を補うシステムとして有用性が報告されており、当院でも2014年から開始しました(図)。当初は年間70~100人が登録されていましたが、コロナ禍になり登録人数は年間20~30人と減少しました。しかし、2024年3月までに704人が登録されています。そのうち現在パスが継続されているのは約34%の237人です。本パスではHbA1c 7.5%以上に血糖が悪化した場合や合併症の増悪などを認めた場合は中止しています。

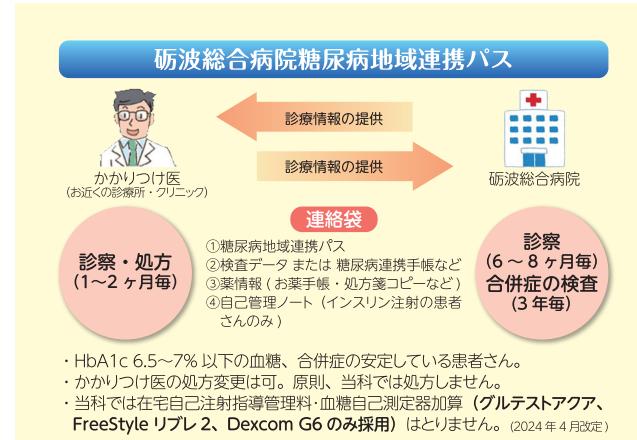
2014年から2016年に登録された2型糖尿病患者348例(年齢 64.5 ± 11.5 歳、罹病期間 8.3 ± 9.2 年、観察期間 3.7 ± 0.4 年)について、年齢別に65歳未満149例、65~74歳123例、75歳以上76例に分けてパスの現状を検討しました。全例のHbA1cは開始前 $6.3 \pm 0.4\%$ が1年後 $6.6 \pm 0.7\%$ 、2年後 $6.7 \pm 0.7\%$ 、3年後 $6.6 \pm 0.6\%$ 、4年後 $6.6 \pm 0.5\%$ と悪化し、年齢別に検討しても同様でした。連携パス継続率は全例で1年後70.7%、2年後54.3%、3年後44.8%、4年後36.7%と低下し、年齢間でほぼ差がありませんでした。

しかし、連携パス中断理由は年齢により異なっていました。65歳未満では血糖悪化、当科受診中断が主な理由でした。65~74歳でも血糖悪化が多く、65歳未満と比べると当科受診中断が少な

く、癌の発生を多く認めました。75歳以上は65歳未満、65~74歳と比べ血糖悪化が少なく、パス希望なしが多く、また65歳未満と比べると当科受診中断が少なく、癌の発生や骨折を多く認めました(表)。

65歳未満、65~74歳では血糖がやや悪化した場合は診療間隔を短くするなどの対応をする必要がありました。65歳未満では受診中断しないため継続診療や連携パス必要性の説明や電話連絡など受診勧奨が必要でした。65歳以上では、癌の発生にも注意する必要がありました。

連携パスは先生方のご協力がなければ円滑に行えませんので、ご協力をお願いいたします。



砺波総合病院糖尿病地域連携パス中断理由 (例)

年齢	65歳未満	65~74歳	75歳以上	全例
血糖悪化	35	40	12*#	87
当科受診中断	23	8*	3*	34
パス希望なし	7	4	14*#	25
癌	1	6*	7*	14
かかりつけ医受診中断	6	2	2	10
心疾患	1	3	3	7
他科入院	4	1	1	6
低血糖	0	3	1	4
骨折	0	1	3*	4
ステロイド投与	1	2	0	3
腎機能悪化	1	1	0	2
当科通院希望	1	0	1	2
その他	5	5	7	17
合計	85	76	54	215

* P<0.05 vs 65歳未満, # P<0.05 vs 65~74歳

外来担当一覧

	月	火	水	木	金
午前	早川	加藤	早川	早川	加藤
午後	早川 加藤 (針生検)	加藤	早川	早川	加藤

2024年4月 新任医師紹介

①医師経験年数 (R6.4現在〇年目) ②趣味・特技・マイブーム ③抱負など



おお や ぎ ひであき
血液内科部長 大八木 秀明

①22 ②音楽鑑賞 ③砺波の地域医療に貢献できるように努めてまいりますのでよろしくお願いします。



やま だ しん べい
精神科医長 山田 真平

①15 ②マラソン、登山、クライミング ③故郷の富山で初めて働くことになり、大変うれしく思っております。夢と目標を持って頑張りますので、どうぞよろしくお願いします!



まつうら えりか
健診センター医長 松浦 絵里香

①15 ②フットサル ③地域の皆様の健康管理のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願ひいたします。



みなと ゆうすけ
消化器内科医員 湊 友佑

①6 ②ボードゲーム ③地域の皆様に適切な医療を届けられるよう尽力いたします。



おおさわ しんじ
小児科医員 大澤 真治

①6 ②料理 ③砺波の医療に役立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。



みやざき けんたろう
外科医員 宮崎 賢太郎

①4 ②野球、ランニング ③砺波地区の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



やまもと みき
形成外科医員 山本 美樹

①4 ②ランニング、スノーボード ③未熟者ですが、丁寧な診療を心がけ、地域の皆様に貢献できるよう精進します。よろしくお願ひします。



もりた のりつぐ
産婦人科医員 森田 章嗣

①7 ②トレーニング、旅行 ③砺波の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



にしむら けんた
放射線科医員 西村 健太

①5 ②囲碁、将棋、ゲーム ③正確な診断で砺波の医療をサポートできるよう頑張ります。



ふかがわ ひろふみ
循環器内科医長 深川 浩史

①14 ②ポッドキャスト ③安心して家族を任せられるような丁寧な診療を目指したいと思います。よろしくお願ひします。



よしだ みほこ
産婦人科医長 吉田 美保子

①10 ②筋トレ、ゲーム ③自己研鑽にはげみ、地域住民の皆様のお力になれるよう頑張ります。



うえ だ しゅんいち
消化器内科医員 上田 駿一

①4 ②ランニング、バドミントン ③砺波の地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



いわ た ま ゆ
小児科医員 岩田 茉祐

①6 ②ピアノ、登山 ③また砺波で働けることをうれしく思います。地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。



のじま こうき
外科医員 野島 晃己

①8 ②グルメ、音楽 ③1日も早く、当院での業務に慣れて少しでも力になれたらと思います。よろしくお願ひいたします。



あ え こういちろう
整形外科医員 阿江 耕一郎

①3 ②料理 ③未熟者ではありますが、砺波の地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



なか がき なり こ
産婦人科医員 中垣 成子

①9 ②カラオケ ③丁寧な診療を心がけます。宜しくお願ひいたします。



みず の かず き
眼科医員 水野 一輝

①5 ②ランニング ③まだ未熟者ですが、砺波地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。何卒よろしくお願ひいたします。



たかなが こうへい
集中治療・災害医療部医員 高長 紘平

①9 ②筋トレ ③親しみやすい雰囲気を出していく予定なので、気軽に声をかけてください!! よろしくお願ひします!

連携医療機関のご紹介



医療法人社団和康会 河合医院

(耳鼻咽喉科・頭頸部外科、アレルギー科)

かわいあきみつ
理事長・院長 河合 晃充先生

日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会認定専門医



親切で心のこもった医療を心がけています

当院は、昭和42年に私の父である故河合康守により、砺波市中央町に開業し、耳鼻咽喉科の専門医として地域医療に関わってまいりました。現在は補聴器相談医として難聴やめまいの方への治療および相談を受けています。また、アレルギー性鼻炎をはじめとしたアレルギー関連疾患が増加しており、従来の内服・点鼻やレーザー治療などに加え、スギ花粉症やダニアレルギーに対して根治を目指せる舌下免疫治療を早くから導入しています。さらに、指先からのわずかな採血によるアレルギーの原因検索を2年前よりいち早く導入しており、小さいお子様にもあまり負担なく検査を受けられるようにしています。

砺波医療圏においては耳鼻咽喉科診療所の数が少ないため、砺波市のみならず南砺市、小矢部

市の一部の学校における学校医として子供たちの健康管理にも携わっています。また、感染症対策にも注意を払いながら、かかりつけではない方への発熱外来も対応させていただいている。診療所内での待ち時間を少しでも減らせるように順番予約とインターネットでの受付や予定時間の表示などを行っています。今後とも地域のために貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

砺波市中央町1番2号 TEL 0763-32-4580

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後	15:00~18:00	○	○	○	-	○	-

(木・土曜午後、日曜、祝日は休診)



ひがき皮フ科

(皮膚科)

ひがき しゅういち

院長 檜垣 修一先生

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

日本東洋医学会認定漢方専門医

地域に定着した医療を目指しています

平成18年に皮膚科を開業して18年が経ちました。現在地で、亡父は昭和60年まで内科開業医をしていました。大学卒業後は郷里に戻り、富山医薬大(現在の富山大)皮膚科教室に入局しました。開業するまでの期間は、ほぼ大学内勤務で、開業後は市立砺波総合病院、北陸中央病院及び開業医の諸先生方に紹介等で随分助けられてきました。深くお礼申し上げます。

大学在籍時の延長で、開業後も皮膚疾患の漢方治療を行い、付随症状にも効果的です。また、ICDにて、診療の一助となっています。皮疹によつては、患者様にストレスがかかり、丁寧な診療



を心がけています。

国内外の万年筆やボールペンに興味があり、パーカーやスイスのカランダッシュを中心に、多くの種類を使用しています。これらは、パソコンでの漢字忘れ防止に役立っています。

地域に定着し信頼される医療を目指しますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

小矢部市石動町8-28 TEL 0766-67-1063

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後	15:00~18:00	○	○	○	-	○	-

(木・土曜午後、日曜、祝日は休診)



医療法人社団 山之内医院

(内科、循環器科、呼吸器科)

ほり た たか ひろ
院長 堀田 孝裕先生



地域のかかりつけ医として健康をサポートします

当院は、南砺市福野の福野文化創造センター ヘリオスに隣接しております。

山之内菊香前院長の逝去に伴い、2018年8月より2代目院長として勤めております。

循環器疾患や呼吸器疾患を中心に内科全般にわたって診療を行っております。糖尿病治療なども、砺波総合病院と連携パスを介して適切な治療を行っています。

ホルター心電図(予約制)、心エコー検査(予約制)、睡眠時無呼吸症候群の検査(予約制)、脈波、骨塩定量も行っております。また、地域の皆様のご要望に応え、発熱外来(ドライブスルー方式)も電話予約で行っています。

砺波総合病院や南砺市内の病院とは、当院で実施できない内視鏡検査、CT検査などの紹介や重症患者さんの紹介をさせて頂き、大変お世話になっております。

現在、看護師も4名に増え、きめ細かな患者指導が行えるようにスタッフ一同、研鑽をしております。今後とも、どうぞ宜しくお願ひ致します。

南砺市やかた223-1 TEL 0763-22-1541

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	-	○	○
午後	15:00~18:00	○	○	○	-	○	-

(木・土曜午後、日曜、祝日は休診)

看護外来のご案内

糖尿病看護外来

糖尿病看護外来は、糖尿病患者さんの療養生活支援を目的に2014年から開設しています。主な対象者は、境界型・糖尿病と診断された方、インスリン導入またはインスリン変更となった方、血糖コントロール不良の方です。看護外来では糖尿病や合併症の説明、インスリン自己注射や自己血糖測定の手技指導、日常生活の注意点などについて説明しています。また、生活上の疑問や心配ごとを伺いながら、患者さんやご家族が糖尿病とうまく付き合っていく方法をともに考え、一人ひとりにあつた療養方法を見出せるようにサポートしています。



療養指導する市山看護師

担当看護師	市山加奈恵 竹田陽子 布村恭香 濱田亜衣子 宮林桂子 宮本佐紀恵 山本養子 渡邊麻里
看護外来日	水曜日(祝日以外) 9:00~12:00 13:00~16:00
場 所	内科外来Aブロック
費 用	在宅療養指導管理料170点 糖尿病合併症管理料170点 ※相談内容によって異なる
対 象	糖尿病・内分泌内科に通院されている患者・家族
内 容	糖尿病についての説明、インスリン自己注射や自己血糖測定の手技指導、インスリン変更時の説明、低血糖時の対処方法の説明、食事・運動・薬物療法の相談など

糖尿病透析予防外来

糖尿病透析予防外来では、糖尿病による腎機能低下を早期に発見し、腎不全や透析導入を予防するために、医師・管理栄養士・看護師がそれぞれ専門的な立場から診察・栄養指導・療養指導を行います。糖尿病性腎症や病期に合わせた治療の説明、血糖コントロールや血圧管理などの生活指導、食生活改善の提案などを行います。患者さんやご家族の生活状況や治療に対する思いを多職種で共有し、実践しやすい具体的な方法を提案するように努めています。

担当	医 師：早川哲雄 加藤健一郎 管理栄養士：寺島教子 永井千晴 小曲里奈 看護師：市山加奈恵 竹田陽子 布村恭香 濱田亜衣子 宮林桂子 宮本佐紀恵 山本養子 渡邊麻里
看護外来日	月・水曜日(祝日以外) 9:00～12:00 13:00～16:00 完全予約制
場 所	内科外来Aブロック / 2階栄養相談室
費 用	糖尿病透析予防指導管理料350点
対 象	糖尿病性腎症がある患者・家族
内 容	医 師：腎症の把握、糖尿病管理、薬物用法など 看護師：糖尿病性腎症についての説明、腎症を予防するための生活指導、禁煙、肥満予防、血圧管理など 管理栄養士：個別性に合わせた栄養指導など



濱田看護師
宮本看護師

竹田看護師
渡邊看護師

山本看護師
布村看護師



加藤医師
寺島栄養士 永井栄養士 小曲栄養士

フットケア看護外来

フットケア看護外来は、糖尿病・内分泌内科通院中の患者さんの糖尿病足病変の発症及び進行、足病変によるQOLの低下を防ぐことを目的としています。「足の状況」「全身状態」「生活状況」「セルフケア状況」の4つの視点を持ちながらケアを行っています。患者さん自身が自分の足の状態を理解し、生活に合ったセルフケアを行えるように、またケアを通して糖尿病とうまく付き合えるように支援しています。

担当看護師	市山加奈恵 竹田陽子 濱田亜衣子 宮林桂子 梁瀬美紀 山本養子 渡邊麻里
看護外来日	月曜日(祝日以外) 9:00～12:00 13:00～16:00 完全予約制
場 所	内科外来Aブロック / 南棟2階看護外来
費 用	糖尿病合併症管理料170点
対 象	糖尿病足病変ハイリスク要因を有する患者さん ①足潰瘍、足趾・下肢切断既往 ②閉塞性動脈硬化症 ③糖尿病神経障害
内 容	足の状態の観察、問診、爪のケア、爪切り、足の角質の除去、たこ削り セルフケア指導(日常生活の注意点、自宅での足のお手入れ、正しい靴や靴下の選び方など)



フットケアする宮林看護師



2024年度新任 研修医紹介

①趣味・特技・マイブーム ②抱負 これからの研修で学びたいことや 興味のある分野など



かばた まこと
1年次 加畠 真

①映画鑑賞 ②周りの方々に支えられ、楽しく充実した研修生活を送ることができています。自分のできることを探し、少しでも医療に貢献できたらなと思います。2年間よろしくお願ひします。



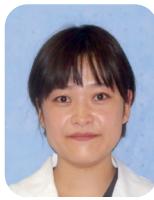
まるい てっぺい
1年次 丸池 徹平

①麻雀 ②日々多くのことを学び、実践できるよう過ごしていきたいと思っております。少しでも早くお役に立てるよう精進します。よろしくお願ひします。



わたなべ
1年次 渡辺 そら

①スキューバダイビング ②指導医の先生方及び他職種のスタッフの皆様に支えられて充実した日々を送せていただいております。1つでも多くのことを吸収できるように、日々精進して参ります。よろしくお願ひいたします。



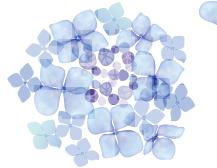
きど はるな
1年次 城戸 陽菜

①ランニング ②研修では、3年目に向けて医師の基本をしっかりと学びたいと思います。さらに病院のスタッフの皆様と協力できる医師になれるようコミュニケーション能力も磨き、精進いたします。



よしもと かい
1年次 吉本 海

①ゴルフ ②指導医の先生方やメディカルスタッフの方々の温かいご指導賜り、充実した研修医生活を送っています。まだまだ若輩者ですが、少しでも戦力になれるよう日々精進して参ります。



市立砺波総合病院経営強化プランの策定について

令和4年3月に総務省より新たに「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、「公立病院経営強化ガイドライン」に基づく「市立砺波総合病院経営強化プラン」を策定しました。[詳しくはこちら→](#)



令和6年度 市立砺波総合病院地域医療連携懇話会のご案内

砺波地域周辺の病院・診療所の皆さんとの情報交換の場として、下記のとおり地域医療連携懇話会を開催します。登録医の先生方には別途ご案内いたします。是非、ご参加ください。

日 時 令和6年7月24日（水）19時～

場 所 TONAMI 翔凜館

内 容 ①講演 「能登半島地震における当院の対応（仮）」
市立砺波総合病院副院長 廣田 幸二郎
・「国境なき医師団での医療活動について（仮）」
市立砺波総合病院心臓血管外科 医師 小杉 郁子

②懇親会



今年の診療報酬改定は6月の施行で、4月、5月と改定に伴う診療体制などの対応に各医療機関の方々は、忙しい日々を送っていることと思います。

さて、6月といえば、となみ地域の夜高祭りがあります。こちらも、3月頃から製作し、今が行灯製作のピークの頃かと思います。祭りを準備している方々に感謝し、当日は、参加する方も見物する方も怪我せず、盛大に盛り上がる 것을祈念しつつ、救急は静かであることを祈っています。



「おあしそ連携だより」に関するお問い合わせは、患者総合支援センターまでご連絡ください。

TEL 0763-32-8361 FAX 0763-33-1591 メール tgh-renkei@med.tonami.toyama.jp